

令和3年第2回定例会・一般質問

○日 時 令和3年6月9日（水）午前9時～

○質問者及び質問の要旨

質問 順位	質問者	質問の要旨	開始 時間
1	河村 仁志	<p>1. 智頭町第7次総合計画進捗状況について （企画課・教育課・山村再生課・福祉課）</p> <p>(1) 智頭ファンの獲得（総合戦略事業）、智頭町に訪れていただく仕掛け作りを行い、観光入込客数の増加を図ると記載してあるが事業の計画性は現在の新型コロナウイルスの感染の終息が見えない中で、観光協会と石谷家住宅の補助金の在り方について今後どのように取り組むのか。</p> <p>(2) 自伐林家の構想、林業の郷構想、地域資源を循環有効活用するなど関連の施策事業があるが、現在の取り組みや、今後どのように取り組むのか。</p> <p>(3) 安全・安心に暮らせる健康長寿のまちづくり、子どもから大人まで学びと成長のまちづくり、地域や家族のつながりでつくるまちづくりなど基本理念が記載されているが実施計画の関連で、人材育成が急務と考える。看護師・介護士の高齢化がすすむなか今後どのような対策で人材確保に取り組むのか。</p>	9:00
2	谷口 雅人	<p>1. 教職員の働き方改革について（教育課） 部活動の充実と強化についての具体策と今後の体制づくりはどうか。</p> <p>2. 土曜日の放課後児童クラブについて （教育課・福祉課）</p> <p>(1) 保護者の就労支援策としての事業の今後の対応はどうか。</p> <p>(2) 保育士、教職員のワクチン接種について 優先接種の対象にできないか。</p>	9:45
3	岸本眞一郎	<p>1. 令和2年農林業センサスから見た、智頭町の農林業の現状と今後の施策について（山村再生課）</p> <p>(1) 農家・林家数と従事者の年齢と現状に至った要因等についての認識は。</p> <p>(2) 農林業を町の基幹産業にするための施策について、どのように考えているのか。</p> <p>2. エビデンス（根拠、証拠）に基づく政策立案について （総務課）</p> <p>(1) 財源の使い方に町民の理解を深めるためにはデータ等根拠、証拠の裏付けのある施策でなければならないと思うが、町長の考えはどうか。</p>	10:40

質問 順位	質問者	質問の要旨	開始 時間
4	波多恵理子	1. 今後の住民自治推進対策について（企画課） 智頭町は「住民自治」の推進による持続的なまちづくりが認められ、SDG s 未来都市に選定された。住民自治を広域的に広げる施策を町長はどう考えるか。	11:25
5	國本 誠一	1. 新型コロナウイルス対応について（福祉課） 全国的に新型コロナウイルス感染者の増加があり、最近では変異したウイルスにより若者の感染が問題となっている。現在65歳以上の高齢者の接種が進んでいる状況ではあるが、高齢者に比べ行動範囲の広い若い世代や子どもたちに接する機会が多くある職業の方への接種についてどう思われるか問う。 2. 人権尊重への取組みについて（総務課） 鳥取県の2月定例会において改正された「鳥取県人権尊重の社会づくり条例」の令和3年4月1日施行に伴い、本町の既存の「智頭町基本的人権の擁護に関する条例」を見直しする考えはないか。	13:00
6	岩本富美男	1. 児童・生徒の交通安全について（総務課） (1) 30キロゾーンについて履行されているが、遵守されていない車両がある。具体的対応策について問う。 (2) 自転車の講習会を開く考えはないか。	13:45
7	谷口 翔馬	1. 若者定住対策について（企画課） (1) 町長の公約でもある、ゆめが丘定住促進住宅の具体的構想について問う。 (2) 若者世代の流出を防ぐためには、住宅の確保が必要である。昨年の7月定例会の一般質問で施策を今いろいろ考えていると回答いただいたが、その後の状況はどうか。 (3) 町長の公約の中で、町内外の若者に対して、魅力ある町を今まで以上に打ち出すことにより、若者の移住定住に繋げていきたいとあるが、町長が考えている若者の魅力ある町とはどんな町なのか問う。	14:30

※開始時間は、議事進行状況により変動する場合があります。

※傍聴を希望される方は、議会事務局で所定の用紙に必要事項をご記入ください。